

魅力ある雇用機会の確保・働き方改革の推進を

6月16日、池田香川県知事、友住香川労働局長、吉田四国経済産業局長及び淀谷香川県教育長が県産業会館を訪問し、本会からは丹生会長、香川副会長及び氏家副会長が応じた。

この日、池田県知事等から「魅力ある雇用機会の確保」「持続的な賃上げの推進」「働き方改革の推進」「多様な人材の活躍促進と環境整備」「人材の育成・活性化」について協力要請があり、その後、意見交換が行われた。意見交換の中で、丹生会長からは、若者が県外に流出し人材不足が続く現状を踏まえ、学校教育の中で、早い段階から職場体験を実施するなど、地域企業への理解や関心を高める取組が重要であるとの意見を述べた。

連合会では、県経済及び県内中小・小規模事業者の持続的な発展と雇用環境の向上に向け、今回の要請内容を各商工会へ周知し、協力を呼びかけた。



第60回

通常総会・研修会を開催

香川県商工会青年部連合会



県商工会青年部連合会の第60回通常総会並びに研修会が、4月25日、高松市のホテルパールガーデンで開催された。総会に先だつ研修会では、エムシー・プレゼンラボ 代表 田中杏奈氏を講師に迎え、「次世代リーダーのための組織力と対話力の向上」と題した講演が行われた。講演では、組織力の向上には、一人ひとりが能力を十分に発揮できる環境づくりと、相互の信頼関係の構築が不可欠であること、また、特にリーダーには傾聴を基本としたコミュニケーション能力が求められることについて話があった。参加した青年部員は、その内容に深く共感しながら、真剣な面持ちで耳を傾けた。

総会では、佐野県青連会長、丹生県連会長の挨拶の後、川西副会長を議長として議案審議が行われた。上程された議案「令和7年度事業報告書並びに収支決算承認について」「令和8年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)承認について」はすべて原案どおり可決された。

また、今年度の重点事業として、「青年部リーダーのコミュニケーション能力向上と交流機会の創出」が承認された。審議終了後、令和7年度の県青連重点事業表彰が行われ、

● 部員増強部門

さぬき市商工会青年部

観音寺市大豊商工会青年部

増加率 三木町商工会青年部

● 部員増強部門

優良青年部 土庄町商工会青年部

が、表彰されるとともに、香川県赤十字血液センターより県青連に対して感謝状が授与された。

その後、ご臨席の吉川県商工労働部長、佐藤日本政策金融公庫高松支店長から祝辞が述べられ、総会を閉会した。

総会後には、交流懇親会が開催され、ブロックの枠を超えた青年部員同士の交流が行われた。



第54回

通常総会・主張発表大会を開催

香川県商工会女性部連合会

商工会女性部連合

県商工会女性部連合



県商工会女性部連合会の第54回通常総会並びに主張発表大会が、4月28日、県産業会館において開催された。主張発表大会では、観音寺市大豊商工会女性部の山下千枝さんが、「女性部活動と地域振興・まちづくり」女性部員でひろげる防災づくり」をテーマに、女性部で参加した防災講習や防災センターでの体験研修を通じて防災意識を高めてきたことや地域と連携しながら継続して防災活動に取り組んでいくことなどを力強く発表した。

発表後には、森岡県商工会連合会専務理事から講評と、9月2日に開催される、中国・四国ブロック商工会女性部交流会(香川大会)に向けて激励の言葉が送られた。

総会では、来賓に丹生県商工会連合会長、吉川県商工労働部長、佐藤日本政策金融公庫高松支店長を迎え、住野県女性連会長の挨拶等の後、「令和7年度事業報告並びに収支決算書の承認について」「令和8年度事業計画書(案)並びに収支予算書(案)」の承認について(案)の2議案について審議を行い、いずれも原案どおり可決された。

総会後には、ホテルマリナレス讃岐にて交流懇親会が開催され、各商工会女性部の枠を超えて親睦が深められた。